

令和6年度 富士山清流クラブ事業報告書

(富士市委託事業)

1 事業運営の概要

富士市からの委託により、生きがいデイサービス事業と健康づくりデイサービス事業を一体的に実施した。令和6年度は「富士山くらぶ」と「原田清流クラブ」を統合して「富士山清流クラブ」とした最初の年度であったが、大きな混乱もなく、またサービスの質を落とすことなく黒字化することができた。

生きがいデイサービス事業の利用実績は、延利用者数が前年度(富士山くらぶと原田清流クラブの合算)より78名減少して229名、月平均19名。

健康づくりデイサービス事業の利用実績は、延利用者数が前年度(富士山くらぶと原田清流クラブの合算)より244名増加の686名、月平均57名となった。

健康づくりデイサービスの利用がこれだけ増加したのは、令和6年度から事業対象者が週2回利用できるようになったからである(従来は週1回)。

2 事業計画実施状況

1 充実したサービスの提供

サービスの内容は次に掲げるとおりであり、利用者の希望及び身体の状況に応じて提供した。なお、健康づくりデイサービスにおいては、利用者の介護予防サービス計画または介護予防ケアマネジメントの内容に沿って提供した。

- ① 利用者の趣向等を把握し、ニーズに合わせた内容を提供することにより、利用意欲を促し、介護予防及び自立生活の支援を行い、適時、季節に合わせた行事(外出等)を行った。
- ② 利用者の健康状態の把握に努め、必要に応じ施設勤務の看護師や主治医・歯科医と連携し、助言等の対応をした。
- ③ 日常生活全般にわたり、生活リハビリの考えに基づいたケアを行い、利用者の現能力の維持・向上に努めた。(入浴は除く。)
- ④ 利用者と密にコミュニケーションを図り、利用者が主体的に参加できるよう努めた。
- ⑤ 利用者の介護予防に資するよう、心身の状況を踏まえ、日常生活を営むための支援として必要に応じて個別計画を作成した。(健康づくりデイサービス)

2 サービスの質の向上について

- ① 法人理念を念頭におき、地域とのつながりを意識し業務を行った。
- ② 市主催の研修や施設全体の内部研修、介護予防のためのレクリエーション研修等の外部研修に参加し、責任者より情報提供をした。

3 仲間づくりについて

- ① 吉永北地区の回覧板に、毎月「富士まかど便り」の広報紙を提供し勧誘 PRを行った。
- ② 地域包括支援センターや民生・児童委員協議会に出向いて事業を紹介した。

令和6年度行事実施内容	
開催月	活動内容
4月	健康チェック、体力測定、脳トレ、体操、防災の話、ゲーム
5月	健康チェック、体力測定、脳トレ、体操、歌唱、ゲーム、
6月	健康チェック、筋トレ、脳トレ、体操、おやつ作り、ゲーム
7月	健康チェック、七夕飾り付け、脳トレ、体操、口腔体操、ゲーム
8月	健康チェック、脳トレ、体操、口腔体操、夏バテ対策、ゲーム
9月	健康チェック、筋トレ、脳トレ、ペットボトル体操、カレンダー作り
10月	健康チェック、脳トレ、体操、屋外歩行訓練(福祉展見学)、ゲーム
11月	健康チェック、クリスマス飾り作り、脳トレ、体操、口腔体操、ゲーム
12月	健康チェック、クリスマス会、正月飾り作り、年賀状作り、体操、ゲーム
1月	健康チェック、福笑いゲーム、ゴミ箱作り、体操、口腔体操、脳トレ
2月	健康チェック、雛飾り作り、呼吸機能改善体操、口腔体操、脳トレ
3月	健康チェック、腰痛改善体操、振り込め詐欺の話、ゲーム、脳トレ、雛祭りの歌